

業績・財務ハイライト

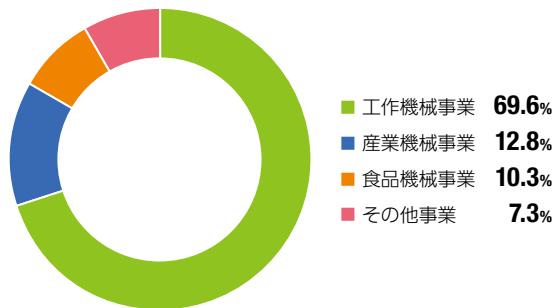
当期の業績について

売上高は、中華圏での工作機械、産業機械における販売台数が大幅に減少し前期比16.5%の減収となりました。営業利益は、海外工場での生産調整に伴う収益性低下のほか、原材料・エネルギー価格の高騰、人件費の増加等によるコスト増が継続し、約28億円の営業損失となりました。構造改革に伴う一定の費用に加え、産業機械事業における固定資産の減損損失(約10億円)、業績悪化を受けた繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の計上(約8億円)等により、46億円の最終赤字となりました。

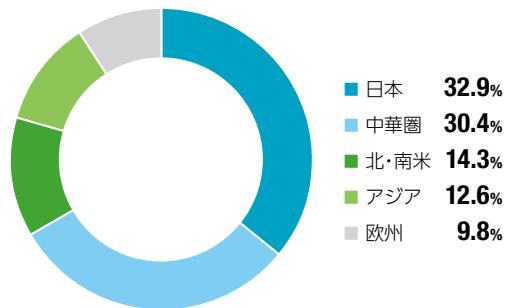
連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

	2022年12月期	2023年12月期	前期比	2024年12月期(予想)
売上高	80,495	67,174	△16.5%	72,200
営業利益	5,813	△2,819	—	1,100
経常利益	8,275	△1,257	—	1,100
親会社株主に帰属する当期純利益	6,021	△4,604	—	700

セグメント別売上高構成比 (2023年12月期)

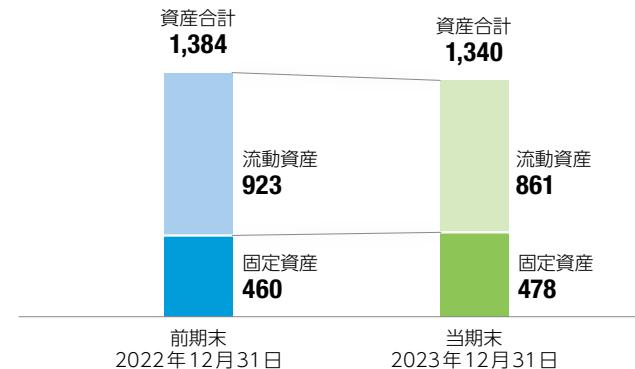


地域別売上高構成比 (2023年12月期)

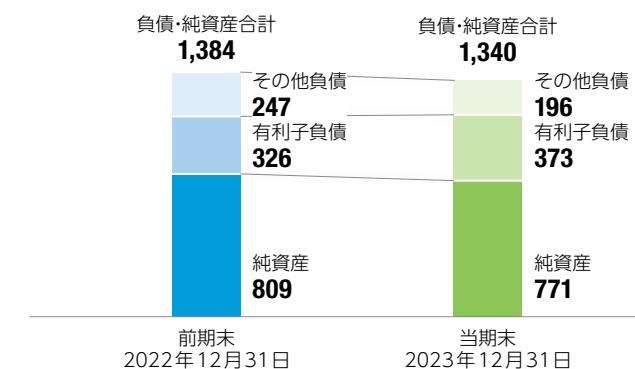


連結貸借対照表の概要 (単位:億円)

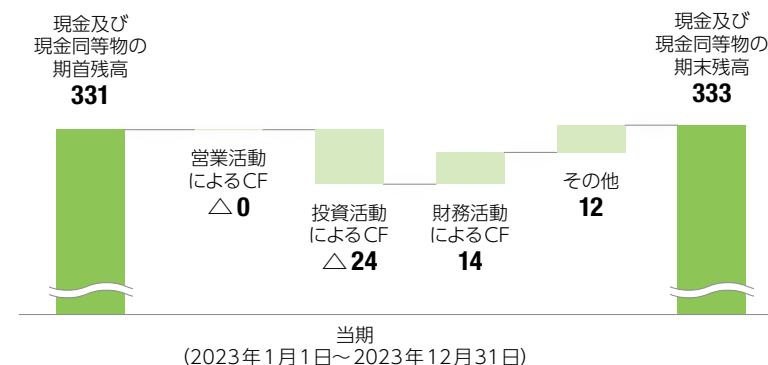
資産の部



負債・純資産の部



連結キャッシュ・フロー(CF)計算書の概要 (単位:億円)



POINT B/S: 資産は、減価償却累計額の増加、電子記録債権の減少等により1,340億66百万円(前期末比43億66百万円減少)となりました。

POINT C/F: 営業CFは、主に税金等調整前当期純損失、仕入債務の減少などにより14百万円のマイナス。投資CFは、主に有形固定資産の取得による支出などにより24億92百万円のマイナス。財務CFは、主に長期借入れによる収入などにより14億21百万円プラス。現金及び現金同等物の期末残高は前期末比で1億46百万円増の333億5百万円となりました。

IRサイトでさらに詳しく

IRサイトでは、決算短信、決算説明資料など詳しい決算情報をご覧いただけます

https://www.sodick.co.jp/ir/ir_note.html

ソディックIR

検索

